



2020年11月13日

各 位

会 社 名 高砂熱学工業株式会社
(コード番号 1969 東証第1部)
代 表 者 役職名 代表取締役社長 C O O
氏 名 小島 和人
問合せ先責任者 役職名 コーポレート本部長
氏 名 伊藤 淳
TEL (03) 6369-8215

高砂熱学グループ 新中期経営計画の策定について

高砂熱学グループは、2023年の創立100周年に向けた長期経営構想“GReeN PR!DE 100”を着実に実現していくために、3つのステップに分け、ステップごとに中期経営計画を策定し実行しています。

このたび、その最終ステップとなる新中期経営計画“iNnovate on 2023 go beyond!”(2020年度～2023年度)を策定しましたのでお知らせいたします。

中期経営計画の策定にあたっては、『ESG・SDGsへの取り組み』と『社員エンゲージメント向上』を当社グループの事業の根幹と位置づけるとともに、新型コロナウイルス感染症などの環境変化を踏まえた「経営基盤の強靱化」を図るため、「総合設備業への確実な進化」・「第2・第3の柱となる事業を構築」・「エンゲージメントの更なる向上」の3つを基本方針としました。

当社グループは、新中期経営計画に則り、脱炭素社会の実現に向け、地球環境に貢献する「環境クリエイター」を目指していきます。

新中期経営計画では、基本方針の下に「国内事業の強靱化」・「国際事業の変革」・「環境事業への挑戦」の3つの成長戦略を実行し、更なる成長に繋がります。

主要な経営指標としては、計画の最終年度となる2023年度に、連結売上高3,250億円、連結経常利益200億円と設定するとともに、新たにROEを経営指標に加え、2023年度にグループ全体で10.0%以上を目指します。

ESGの観点からは、当社グループが率先して取り組むべき脱炭素社会の実現に向け、CO₂排出量の削減で、2023年度は2019年度比で10%以上(スコープ1・2)の削減を目指します。

なお、財務・投資計画は、2023年度に自己資本比率43.0%以上、成長投資は4年間のキャッシュベースでの累計で600億円程度の実施を見込んでいます。

本計画の目標達成に向けて、グループの総力をあげて取り組んでまいりますので、今後とも一層ご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上